



校訓『誠健勤和』

富良野西中学校

《学校だより》

令和8年3月25日

3月号



## 同“窓”会

校長 千葉 良彦

3月11日の「第75期 同窓会入会式」で、次のような話をしました。

こんなメロディーを聞いたことはありますか（ハミング）？こんな歌詞です。

♪ほーたーるの ひーかーり まどの ゆーうーき……♪

今から1700年ほど前。中国にいた二人の青年のお話です。



一人は、家が貧しく明かり用の灯油を買えなかったため、夏の夜に、蛍を集めて袋に入れ、その光で勉強しました。もう一人も、同

じく油が買えなかったため、冬の夜、窓辺に雪を積んで、雪に反射する光で読書しました。のちに二人とも、皇帝のそばに仕える役人に出世しました。

苦勞して勉強し、出世した……というこの話は、「蛍雪の功（けいせつのこう）」という故事成語、そして「蛍の光」の歌詞として、現在も語り継がれています。



雪明かりが入る「窓」が、勉強の象徴・シンボルとなり、いつしか「窓」が、同じ教室、同じ学校を表すようになりました。

それで、同じ学校の出身者同士を、同“窓”生と呼びます。

今日、お越しいただいた、山内様、年代様は、ともに富良野

市のリーダー的存在であり、ご講話いただいた芳澤様、保岡様をはじめとして、西中の同窓生には頼れる先輩がたくさんいます。みなさんは、今日から第75期として、その仲間に加わりました。

これからも、西中同窓会を大切にしてください。

今年度も、保護者様、地域の皆様のお力添えをたまわることで、子どもたちは、見通しをもち、適宜（てきぎ）振り返りながら、経験値を高めることができました。職員一同、改めて感謝申し上げますとともに、新年度も変わらぬご支援をたまわりますようお願いいたします。



## 3月の西中

ZERO 運動月別目標 「次年度へ向けて準備しよう！」

月別 保健目標 「健康生活を振り返ろう！」

## 第75回卒業証書授与式

令和8年3月12日（木）、「第75回卒業証書授与式」を挙行いたしました。

証書授与の場面では、千葉校長先生より、卒業生一人ひとりの目を見据えながら、これまでの努力の結晶である卒業証書が手渡されました。保護者の皆様、そして次代を担う在校生たちが静かに見守る中、卒業生たちは晴れやかな笑顔を浮かべ、義務教育を終えた自信に満ちた堂々たる態度で証書を手にししました。



続く式辞・祝辞ののち、在校生代表の川上さんによる心のこもった送辞、そして在校生全員による合唱「旅立ちの日に」が披露されました。これにこたえるように、卒業生代表の土屋さんが3年間の歩みを振り返る感動的な答辞を述べ、最後は卒業生による合唱「遙か」が体育館に響き渡りました。「合唱の西中」としての伝統を脈々と受け継いできた彼らの歌声は、聴く者すべての心に深く染み入り、最後を飾るにふさわしい感動的なフィナーレとなりました。4月からは、西中学校でのかけがえのない思い出を糧に、それぞれの夢や希望に向かって、自分らしい新たな一歩を力強く踏み出してくれることを願っています。



## 同窓会卒業生講話・入会式

令和8年3月11日（水）、本校第1学時において、同窓会主催による「卒業生講話」および「同窓会入会式」が挙行されました。

前半の卒業生講話では、本校の卒業生である第60期生の芳澤侑菜さんと、第72期生の保岡証志さんの2名をお招きしました。お二人はそれぞれの経験に基づき、「挑戦すること、行動すること、振り返りを大事にすること」「万物は流転する、広い視野を持つてみること」の大切さを在校生へ語りかけました。実体験に根ざした温かいエールを送っていただきました。

続いて行われた入会式では、同窓会の山内会長より、卒業生代表の猪股さんへ入会記念品が授与されました。最後に、同じく卒業生代表の森口さんが、第75期卒業生79名を代表して「誓いの言葉」を披露。これから社会や新たな学び舎へと羽ばたく決意を、堂々とした態度で力強く発表しました。



## 2・3年生 性に関する指導

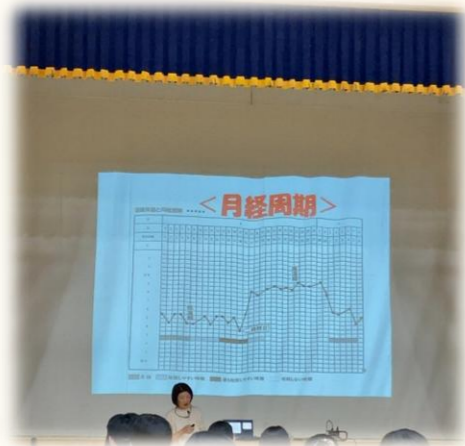
3月9日（月）、2年生を対象に助産師の山崎幸子先生をお招きし、「生と性の大切な話」と題した性に関する指導を行いました。

講話では、命の始まりである受精の瞬間や、赤ちゃんが自らの力で生まれてくる神秘的な過程についてお話がありました。私たちは誰もが生まれ、喜ばれて生まれてきたかけがえのない存在であることを再確認しました。

現在、生徒たちは二次性徴期という心身が大人へと変化する大切な時期にいます。体や月経、自慰などの悩みは、命をつなぐ準備として自然なことであると学びました。

「みんな違って、みんないい」という言葉の通り、互いの個性を尊重し、誰もが自分らしく幸せに生きられる社会を築いていくことの大切さを学びました。

この講話が、自分と相手の心と体を大切にすることのきっかけとなることを願っています。



## 令和8年度 前期生徒会役員選挙

令和8年3月17日（火）、本校体育館において「令和8年度 前期生徒会役員選挙」が執り行われました。全校生徒による投票の結果、次年度の西中学校を牽引する新役員が以下の通り決定いたしました。

投票に先立ち行われた立会演説会では、各立候補者が壇上に立ち、学校生活の改善点や新たな行事の提案など、具体的な公約を力強く宣言しました。真っ直ぐに聴衆を見据えて語る堂々とした発表の姿勢からは、自らの手でより良い学校を創り上げようとする主体性と、生徒会活動に対する想いがひしひしと伝わってきました。伝統ある西中生徒会のバトンを受け継ぐ新役員の皆さんを中心に、全校生徒が一丸となって、次年度もさらに活力に満ちた生徒会活動を推進していくことを願っています。

生徒会長	小林	さん
副会長	西尾	さん
	西出	さん
書記長	松田	さん
書記次長	小瀬	さん
会計長	木村	さん
会計次長	石川	さん



## ～離任のごあいさつ～

### 教諭 渡部 高士 (旭川市立緑が丘中学校へ)

とても幸せな8年間でした。西中は2回目ですので、通算13年間の長きにわたり、大変お世話になりました。西中学校は、30年ほど前から、「元気な挨拶と、素敵な合唱」の印象がかわりません。西中で過ごした日々は、私にとってかけがえのないものです。感謝の想いで、いっぱいです。本当に、ありがとうございました。

### 教諭 藤田 吏音 (南富良野町立南富良野西小学校へ)

1年間という短い間でしたが、とても充実した1年でした。歌や楽器を真剣に取り組む生徒、音楽的表現を身に付けてより豊かに演奏できた生徒、多くの生徒が音楽を楽しんでくれている、それが僕にとって大きな支えでした。新天地でも、この1年間で過ごした日々を思い出して頑張ろうと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

### 教諭 大石 公平 (任期満了)

西中の皆さんと過ごした富良野での日々。新しい経験と思い出。今まで御縁のなかった北海道、富良野を知り、初めて社会科を教え（学び）、日本の現在、これまでとこれからを考える時間をいただけたこと、感謝いたします。皆さんの暮らす北海道はこれから日本の中で益々重要な土地になります。食糧、エネルギー、データセンター、半導体、観光業…。次の時代の日本を担う中核がこの土地に揃っています。それらを支えるのは皆さんの世代です。皆さんの将来の活躍を期待しています。

### 特別支援教育支援員 伊賀 愛未 (富良野市立扇山小学校へ)

皆さんと一緒に学んで、笑って、泣いて…。語り尽くせないほどたくさんの思い出であられています。中学校3年間は、心も身体もどんどん成長して側で見ていて、本当にすごいなあと感じていました。これからも皆さんの成長を少し遠くから見守っています。皆さんに出逢えたこと本当に楽しかったし、感謝しています。ありがとうございました。

### 学校司書 四栗 夕貴 (富良野市立富良野小学校へ)

富良野西中学校のみなさんは普段どのくらい本を読みますか？私が西中に来てから半年間で読んだ本は50冊ちょうどでした。元々読書好きですが、私にとってはたくさん読んだ半年でした。西中の図書館には現在4,736冊の本があります。この本の中には何度も読み返したくなるような、心に残る作品もきっとあるはずです。みなさん、これからも西中の図書館をたくさん利用してくださいね。半年間ありがとうございました。



富良野西中学校の自転車通学期間が始まるまで、自転車での登校はできません。(4月15日頃の予定)よろしくお祈りします。

4/3	金	学級編成貼り出し	4/17	金	参観日 PTA総会
4/7	火	着任式 始業式 入学式	4/20	月	開校記念日
4/8	水	対面式 部活動紹介	4/23	木	全国学調(3年:国数英)
4/10	金	学力テスト(全年)	4/24	金	前期生徒総会
4/13	月	常任委員会 二計測	4/27	月	職員会議
4/14	火	市教研総会(午前授業)	4/29	水	昭和の日
4/15	水	交通安全教室	4/30	木	全国学調(3年:英語)